

第24回自治会館建設委員会議事録

日 時 2019年12月13日(土)19時30分から21時
 場 所 つくし野コミュニティセンター
 出席者 1・2丁目 出席なし 2丁目 鶴養、加山、木村、友井、林
 3丁目 代谷、鈴木、中村 4丁目 上野、南村 ふれあい基金 西野

1. 第23回委員会以降の経過について
 - 11/25 ふれあい基金運営委員会訪問
 - 12/8 住民説明会 午前、夜間
2. 住民説明会の結果について(別紙参照 報告書、議事録)

① 住民説明会 参加者

内訳/ 丁目		1.2 丁目	2 丁目	3 丁目	4 丁目	合計
午 前	参加者数	10	15	11	14	50
	内建設委員	0	4	2	2	8
午 後	参加者数	13	7	9	3	32
	内建設委員	2	4	3	2	11

②説明会の内容について(委員発言)

- K 委員 : 出てきている人は反対の感じが多かったといていた人がいた。
- T 委員 : 賛成の人も結構多かった。議事録読むと。
- K 委員 : 友井さんが不評だった。私の周りでは。
- T 委員 : 不評でもいい。意見なんだから。そんなこと言うな。
- U 委員 : 三丁目のSさんは賛成的な意見だった。
- T 委員 : 反対意見は言ってはいけないのか。
- K 委員 : 委員なのにああいうこと言うのねと言ってた。
- T 委員 : 委員でもそれぞれの意見がある。委員だからああいうところで意見言ってはいけないのか。
- U 委員 : 私は言った方がよかったと思っている。マイナスを表示したほうがみんながわかる。楽しいのも夢を膨らますのでもいいが。
- K 委員 : 来ている人たちは委員は作りたいからやっていると思っていた。友井さんはそうじゃないのねと思ったようだ。
- T 委員 : この委員会は推進委員会ではない。
- U 委員 : こういう問題点があると表示するのはいいと思う。
- T 委員 : それがこの委員会の良心だと思う。何でも言えるというのが。
- U 委員 : それでもやりたいという人が多ければそれはそれでいいと思う。
- T 委員 : 私は反対の意見を言っているわけではない。こういうデメリットもあるということを承知して住民が建てたいというのであればそれでいい。
- U 委員 : 説明会の時にそういうデメリットを言ったから説明会は荒れなかったと思う。デメリットも説明したから聞いている人も納得して過激な反対意見も出なかった。
- U 委員 : スライドが要点をつかんで説明することができてよかった。
- H 委員 : 紙の資料を渡されていていいところを説明されると、警戒されてしまう。スライド資料は絵とか要点をまとめているからいろいろと晒す姿勢を見せるとちゃんと考えてくれると思う。
- U 委員 : 事前説明でふれあい基金などを回った時は運営組織のことを詳しく説明してくれという意見があったが、説明会では運営委員会規約案を添付したので意見はなかった。

3 アンケートの実施と資料のネットアップについて

- H 委員 : 確認ですが、今後の運びは2/3の賛成がなければ住民の総会もなくなってしまうのか。
- 鶴養 : 2/3 超えればふれあい委員会に提案して総会にかけてもらう。2/3に達しなければ4月の総会にはかけないということになる。ただ6割超えた場合どうするのか1月10日に相談することになる。来年に向けて資料を十分提供すれば住民の理解が得られると判断するのであればもう一年延期して努力を積み重ねるという結論にするのか、それとも十分な理解を得られないのでこれでやめようとするのか。その判断はアンケート結果を見て判断する。